

■オルガン科 講師資格認定オーディション【実技課題 (R5~R2)】《2019年4月~2020年3月》

掲載の指定課題曲の該当期間は、2019年4月~2020年3月です。

指定課題曲の選択ミスなどは「不合格」となりますので、お間違いのないようご確認の上、受験に臨んでください。

《オルガン科講師資格認定条件》以下のとおり資格ごとにオルガン科アドバンスコース演奏オーディションの該当級以上の取得が必要です。

R5 = 8級 R4 = 6級 R3 = 5級 R2 = 4級 R1 = 3級

《講師資格認定オーディション【実技】使用機種》ローランド・オルガン ミュージック・アトリエ AT-900、AT-900C、AT-800、AT-350C

※上記の中からいくつかの機種のみご用意する場合がありますので、あらかじめ実施会場にご確認ください。

※AT-900、AT-900C、800はアップグレードしたバージョンのミュージック・アトリエを使用します。

| 課題/ランク | R5 | R4 | R3 | R2 |
|---|---|---|---|--|
| 課題曲A <暗譜> ※指定課題曲2曲より1曲選択、当日1曲演奏。音高は楽譜通りとしますが、鍵盤の演奏位置は自由とします。 | オルガン・スタディーズ⑤ ●真珠採りのタンゴ ●私のお気に入り | オルガン・スタディーズ⑥ ●ゴーイング・アウト・オブ・マイヘッド ●ユード・ビー・ソー・ナイス・トゥ・カム・ホーム・トゥ | オルガン・スタディーズ⑦ ●コロコバード ●シー | オルガン・スタディーズ⑧ ●オール・ザ・シングス・ユー・アー ●ストライク・アップ・ザ・バンド |
| 課題曲B <アレンジ課題> 指定課題曲4曲より、 ・R5~R4受験者は1曲選択 ・R3~R2受験者は2曲選択 当日1曲演奏 | ファンタスティックメロディー① | | ファンタスティックメロディー② | |
| | ●マック ザ ナイフ ●オーラ リー ●シェリト リンド | ●嘘は罪 ●金髪のジェニー ●オー ソレ ミオ | ●ブロードウェイの子守歌 ●ハッシャバイ ●朝日のごとくさわやかに | ●愚かなり我が心 ●バット ノット フォー ミー ●二人でお茶を |
| | 「コード&メロディー譜」(過去のRET'Sプレス掲載譜) | | | |
| | Abide With Me (2006年12月号) | ブルー・ハワイ (2006年11月号) | What I Did for Love (2008年12月号) | Insensatez (2009年5月号) |
| <p>★R3、R2受験の場合は、受験申込書に選択した2曲をご記入ください。当日演奏する曲の指定については受験票(受験1週間前までにお届けします)に記載します。 ★コード&メロディー譜(過去のRET'Sプレス掲載譜)は、ローランド ネットワーク サービス スクール会員専用ページにてダウンロード販売しております。(品番:RET-001) ★アレンジの目安は3分程度。審査員参照用にアレンジ譜を提出(アレンジ譜は審査の対象にはなりません。オーディション終了後に返却します)。 ★アレンジの内容については、オルガン・スタディーズ、ジュエリー掲載曲程度を目安とします。各級のレベル、アレンジ譜の書き方については下の(注)をご覧ください。</p> | | | | |
| 課題曲C オルガン・スタディーズ/ジュエリーそれぞれの指定課題より1曲ずつを選択、当日合計2曲演奏 | オルガン・スタディーズ③ ●田んぼの中のいっけん家 ●第三の男 | | オルガン・スタディーズ④ ●卒業写真 ●アル・ディ・ラ ●シューベルトのセレナーデ | |
| | ジュエリー③ ●パッヘルベルのカノン ●いつも何度でも(※1) ●ミス・ア・シング | | ジュエリー④ ●君の瞳に恋してる ●ピンクパンサー ●エル・チョクロ | |
| 初見視奏 | 3段譜8小節 | | 3段譜16小節 | |
| 初見視唱 | 8小節のメロディー視唱 | | 12小節のメロディー視唱 | |
| 初見視打 | 4小節のリズム打ち(両手) | 6小節のリズム打ち(両手) | 8小節のリズム打ち(両手) | |

(注)「オルガン科講師資格認定オーディション<実技課題>」課題曲Bにおけるアレンジの目安は、オルガン・スタディーズ、ジュエリー掲載曲程度としますが、各級におけるレベルの詳細については以下のとおりとします。

(※1) AT-350C/500で演奏する場合、最後のマニュアルパーカッション部分の演奏位置は、譜面と異なり、D2になります。

| 課題/ランク | R5 | R4 | R3 | R2 |
|----------------|---|--|--|--|
| アレンジの目安 | ●コードネームの理解 ●オルターネーティング・ベースやカウンター・ラインの工夫 ●重音奏、簡単なブロック奏など | * R5資格での条件に加えて ●フェイク(必要かどうか適宜判断) ●循環コードの理解 | * R4資格での条件に加えて ●アドリブ、コーラス(必要かどうか適宜判断) ●イントロ、エンディングの工夫、リズム・パターンの工夫 ●リハモナイズ(II-Vなど) ●テンションを用いたボイスシング | * R3資格での条件に加えて ●リハモナイズ(コード・プログレッションの理解、代理和音の応用など) ●パッシング・ディミニッシュコード、循環コードの応用 |
| 備考 | 楽器の美音域や特性に対する理解と効果的な音色の工夫 | | 左記に加え、楽器の機能をうまく活かした豊かで説得力のあるアレンジしつかりとした構成力 | |

- アレンジ譜は審査の対象としませんが、受験する級に関わらず、以下のポイントに注意して見やすいアレンジ譜を提出してください。
 ・テンポ表示、コードネーム、リハーサル記号、レジスト番号、強弱記号、アーティキュレーションなどをきちんと記譜し、曲の構成や曲調がわかる譜面にしましょう。(オルガン・スタディーズやジュエリーに掲載している楽譜を参考にしてください)
 ・薄くて見づらいということがないよう、はっきりと見えるものを提出しましょう。

■初見視唱について

受験者自身が、右の譜例のとおりその曲の調性で『主和音』を弾いてから歌い始めてください(調性が異なる場合や、譜例のとおりでない場合は減点対象となります。)なお、歌唱の方法は階名唱(固定ド、移動ド)、ラララ唱のいずれも可とします。

Key C の場合



Key G の場合



■初見視打について

リズム打ちで使用する音は右の通りです。



■オルガン科 講師資格認定オーディション【筆記課題 (R5～R2)】《2019年4月～2020年3月》

掲載の課題の該当期間は、2019年4月～2020年3月です。

《オルガン科講師資格認定条件》 以下のとおり資格ごとにオルガン科アドバンスコース演奏オーディションの該当級以上の取得が必要です。

R5 = 8級 R4 = 6級 R3 = 5級 R2 = 4級 R1 = 3級

| 項目/ランク | | R5 | R4 | R3 | R2 |
|------------------|----------------------------|---|--|---|--|
| 筆記課題 (60分) | 楽典の総合問題 提示された楽譜をもとにした問題 | 調判定、音程、楽語、和声分析、楽曲分析の問題。 オルガン曲より出題（選択問題） | 調判定、非和声音、楽語、和声分析、楽曲分析の問題。 オルガン曲より出題（選択問題） | 調判定、和声分析、非和声音、楽曲分析の問題。室内楽曲より出題（選択問題） | 和声分析、コードネーム、楽曲分析、楽器（音域、奏法等）の問題。管弦楽曲より出題（選択問題、または○×で解答） |
| | 音階と調 | 短音階(自然、和声、旋律)に関する問題(選択問題) | - | 移調譜を実音譜に直す問題(実際に五線に記す) | - |
| | 音楽史・一般知識 | クラシック、ジャズ、邦楽、ポピュラー、ラテンなど、音楽全般の問題。5問程度（選択問題） | | | - |
| | コードネーム | 基本的なコードネームを答える問題（選択問題） | | テンションを含むコードの中で、指示された音がコード中の第何音になっているかを答える問題(3rd、b7th、9thなど)（選択問題） | 三段譜中のテンションを含むコードについて、コードネームを答える。または、指示されたコードを音符に書き改める（選択問題） |
| | テンション | - | - | - | - |
| | アレンジ | 指示された箇所に適したコードを答える問題（選択問題） | 指示された箇所に適したコード、カウンター・ラインなどを答える問題（選択問題） | 8小節程度のメロディーに、リズム名に適したバックイング、ベース・ラインを付け加える問題。調号2つまで（実際に五線に記す） | 8小節程度のメロディーに、リズム名に適したバックイング、ベース・ラインを付け加える問題。調号3つまで（実際に五線に記す） |
| | 指導法 | 一般的な音楽教育に関する問題（○×で解答） | | R5、R4の問題を記述形式にした問題（記述問題） | |
| | システム | ローランド・ミュージック・スクール音楽教育システム全般に関する問題（○×で解答） | | - | - |
| | 楽器の種類・楽器編成 | - | 楽器の種類、楽器編成に関する問題（選択問題） | 楽器の種類、楽器編成に関する問題（楽典の問題に含む） | |
| | オルガンの機能 アトリエ含む | オルガン、ミュージック・アトリエの機能についての問題（○×で解答） | オルガン、ミュージック・アトリエの機能についての問題（選択問題） | オルガン、ミュージック・アトリエの機能についての問題（○×で解答） | |
| 聴音課題 (10～15分) | 聴音 旋律、リズム、和音 6～8小節 | 楽譜に書かれている音と、流れている音を比べ、正しいかどうかを○×で解答。和音は2声。 | 楽譜に書かれている音と、流れている音を比べ、正しいかどうかを○×で解答。和音は3声。 | 実際に書き取る。和音は4声。 | 実際に書き取る。和音聴音の代わりに2声の旋律聴音を出題。 |
| | 実際の音楽を聴いて答える問題 | 基本的な音楽ジャンル、楽器編成、リズムの種類、様式等を答える問題。5問程度（選択問題） | 楽器名を答える問題。5問程度（選択問題） | リズムの種類を答える問題。5問程度（選択問題） | R5より広範囲な音楽ジャンル、楽器編成、リズムの種類、様式等を答える問題。5問程度（選択問題） |

※実技課題と筆記課題は、個別に受験することができます。

■オルガン科 講師資格認定オーディション【課題 (R1)】

掲載の課題の該当期間は、2019年4月～2020年3月です。

受験に際してはオルガン科R2講師資格の保有およびオルガン科アドバンス演奏オーディション3級以上を保有していることが条件となります。

各課題は、個別受験、複数受験いずれも可とします。

| | |
|-----------------|--|
| アレンジ課題 (60分) | 当日、メロディーの一部または全体が示された課題が3題提示され、1つを選択。指示に従い3段オルガン譜として完成。楽器なし。 |
| レポート課題 (60分) | 指導方法について述べる。当日テーマが3題提示され、1つを選択。400字詰原稿用紙3枚程度。国語辞典のみ持ち込み可。 |